

様式 4

## 平成 24 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 25 年 2 月 14 日

学 長 殿

所属部局・職名 福島大学芸術による地域創造研究所・所長

申請者名 渡邊晃一

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・○その他の特別事業)
事業名	福島現代美術ビエンナーレ 2012 ～SORA～
事業実施期間	平成 24 年 8 月 11 日～9 月 23 日
成果の概要	<p>福島空港において「SORA」をテーマとした現代美術の企画を震災復興祈念事業として開催した。福島大学生ならびに福島を拠点に活動している美術関係の若者が中心となって、国内外のアーティストによる最先端の多彩な芸術（絵画、彫刻、工芸、インスタレーション、ビデオアート、パフォーマンス）を紹介するとともに、シンポジウムや講演会、ワークショップを通して、幅広い世代が関心を抱き、多くの人々が交流できる場を設けた。</p> <p>主な参加者</p> <p>あかみどり, 池谷友秀, 石田菜月, 上田美江子, 大黒淳一, 河口龍夫, 菅野詩, 國府理, 清水龍鳳, 鈴木美樹, Three, 園部章代, 千葉清藍, 角田純一, ときたま, 林剛人丸, 藤原真奈美, 橋本徳彦, 端聡, 馬場亜衣, 母袋俊也, 柳沼信之, ヤノベケンジ, 吉田重信</p> <p>USA/ オノ・ヨーコ, 長澤伸穂, 武田慎平, J Pouwels, Jason Tannen, James Kuiper, Lynn Criswell, Michael Bishop, Nanette Wylde, Robert Herhusky, Sheri Simons, Tom Patton</p> <p>Germany/ Thomas Bayrle, Sebastian Stoehrer, Il-Jin Atem Choi,</p> <p>Yasuaki Kitagawa+Lillie Khan, Zero Reiko Ishihara</p> <p>DAS INSTITUT (Kerstin Brätsch, Adele Röder)</p> <p>Bangladesh/ Md, Tarikat Canada/ 武谷大介 France/ Marie Drouet</p> <p>Mexico/ HOSUMI MASAFUMI, SUSANA CASTELLANOS, MANUEL CUNJAMA, JUAN RAMÓN LEMUS GUERRERO</p> <p>会期中、広く新聞、テレビ、雑誌等で紹介され、会場を訪れた方は45000人にまで達した。空港という公共空間を利用し、多種多様な作品を展示することで空港の利用者をも含めた多くの人々が参加できた。また芸術祭の企画・運営の中心を担う福島大学を始めた学生に対し、こういったプロジェクトの実施を伝達する非常に重要な機会となった。</p> <p>今回の福島現代美術ビエンナーレでは震災復興祈念として開催されたこともあり、被災地である福島から発信していける強いメッセージ性を持った企画となった。</p>